



令和5年3月10日

担当課	デジタル推進課 議事調査課 読書活動推進課
担当者	吉田、志賀、谷脇
電話	(073) 435-1023 (073) 435-1120 (073) 435-1165
内線	2633、2356、3171

デジタル田園都市国家構想交付金採択 ～DX推進 便利で住みやすいまちの実現へ～

本市では、デジタル化による利便性の向上を誰もが享受できる、便利で住みやすいまちの形成を目指しています。このたび、内閣府「デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）」において、令和5年度に本市が取り組む「オンライン手続の拡充による住民サービスの向上」、「デジタル技術による議会の見える化・伝わる化事業」、「和歌山市民図書館のスマート化」が採択されました。

【デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）】

「新しい資本主義」の加速のため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、その取組を行う地方公共団体に対し、その事業の立ち上げに必要な経費を支援することで、デジタル田園都市国家構想の実現に向け、強力に推進する。

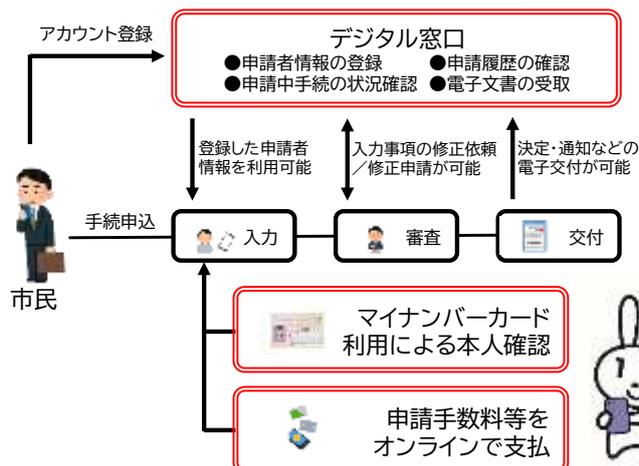
【採択事業】

1 事業名 オンライン手続の拡充による住民サービスの向上（デジタル推進課）

（事業費）全体事業費 4,926千円のうち、拡充分 3,830千円

（国費）1,915千円

マイナンバーカードを活用した本人確認や、手数料のキャッシュレス決済など、オンライン申請の機能を拡充し、行政手続きのオンライン化を推進するとともに、スマートフォンでオンライン申請の申請履歴や申請状況を確認できるデジタル窓口を導入します。



2 事業名 デジタル技術による議会の見える化・伝わる化事業（議事調査課）

（事業費） 6, 165千円

（国 費） 3, 082千円

市民に最も身近な和歌山市議会を基本理念とした「和歌山市議会DX／わかやまスマート市議会構想」の実現に向けた第1フェーズの取組として、本会議場にモニターを設置し、会議の進行状況や配付資料等の映像を配信することで、市民との分かりやすい情報共有を図るとともに、ペーパーレス化を推進します。



3 事業名 和歌山市民図書館のスマート化（読書活動推進課）

（事業費） 185, 371千円

（国 費） 92, 685千円

市民図書館及びコミュニティセンター図書室の運営に係る図書館システムを整備します。現行のシステムを基調とし、新たに図書館アプリ、マイナンバーカードなどのICカードが図書館利用券として使用できる機能を追加し、利便性の向上を図ります。

（イメージ）

